

コース名	部下指導の考え方・進め方 多様化・AI時代に求められるマネジメント力				
研修のねらい	働き方の多様化やAIの普及など、変化の大きい時代においても、管理者には「人を育てる力」が不可欠です。 本研修では、部下指導の基本的な考え方や進め方を中心に学び、やる気と能力を引き出す具体的な指導スキルを習得します。また、AIなどの新しい時代背景を踏まえ、管理者として「人にしかできない育成の役割」を再確認します。				
研修の特長	・部下指導の基本スキルを体系的に学びます。 ・ティーチングとコーチングの使い分けで状況に応じた育成を実践できるようになります。 ・ケーススタディとワークを通じて、現場で即時に活かせる指導力を体得できます。 ・AIなど時代背景に触れつつ、人間ならではのマネジメントの価値を理解できるようになります。 ・自職場での部下育成計画を立案し、実行につなげます。 ◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。 ・「No.22 効率も成果も上がる！業務タスク管理術」 2026年6月23日(火曜)～2026年6月25日(木曜)〈3日間〉 ・「No.31 戦力となる人材に導く！人材育成計画づくり」 2026年8月3日(月曜)～2026年8月5日(水曜)〈3日間〉 ・「No.24 人と組織を動かすコミュニケーション強化講座」 2026年9月1日(火曜)～2026年9月3日(木曜)〈3日間〉				
研修期間	2026年7月1日（水曜）～7月3日（金曜） 〈3日間〉				
対象者	管理者・新任管理者層等 ・部下指導に携わる方 ・チームをまとめる立場にある方 ・部下のやる気と能力を引き出す方法を知りたい方 ・人材育成に課題を感じている方 ・AI活用が進む時代だからこそ「人を育てる力」を高めたい方	定員	30 名	受講料	32,000 円

日付	時間	科目	内容	講師
7/1 (水)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時40分～12時20分	部下を指導する管理者としての役割	部下指導の前提として管理者に求められる役割を学びます。 ・部下指導の基本 ・管理者の役割の変化（AI時代・働き方の多様化を踏まえて） ・伝える人と伝えられる人の情報格差	松尾 淳一 株式会社マネジメントデザイン 代表取締役
	13時20分～17時40分	部下の経験や能力に応じた適切な指導法	部下の仕事の進め方に着目し、成長しない要因を探りながら、状況に応じた指導法を学びます。	
7/2 (木)	9時20分～17時20分 (昼休 12時20分～13時20分)		・部下との効果的なコミュニケーションの取り方 ・ティーチングとコーチングの考え方と実践法 ・モチベーションを高める動機づけとフィードバック ・効果の上がる部下面談の仕方 ・多様な人材を活かす視点（働き方改革・ダイバーシティ対応等）	
7/3 (金)	9時20分～14時20分 (昼休 12時20分～13時20分)	人の力だけに頼らないマネジメントを学ぶ	マネジメントを属人的にせず、仕組み化・見える化する方法を学びます。 ・人の力だけに頼らないマネジメント ・仕組み化の考え方（記録・振り返り・AI/ツール活用のヒント） ・継続的に成果を出すための環境づくり	中小企業大学校担当職員
	14時20分～17時20分	自社の部下指導計画の検討（演習）	これまで学んできたことをもとに、自社で実践する部下育成の計画を参加者同士で意見交換しながら検討します。 ・全体像の把握 ・指導における3つの注意点 ・モチベーションを上げる環境づくり ・自社プランの検討と共有	
	17時20分～17時30分	修了証書の授与		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

※研修初日終了後から交流会を開催する予定です。

講師氏名	略歴
松尾 淳一 (まつお じゅんいち) 株式会社マネジメントデザイン 代表取締役	セールス、マーケティング、販売から人事、マネジメントに至るまで幅広い実務を経験。その後、教育系企業、経営コンサルティング企業等3社のCOO・取締役を歴任している。自らが直接、1,000人を超える部下を指導した経験は、実践から得た“使えるメソッド”としての評判が高い。現在、7社の経営顧問も担当。職種を問わない再現性のあるノウハウが多くの企業の助けとなっている。時代の変化とともに、過去の成功法則が通用しなくなっている現在、多くの経営者、マネージャーがその方法論に悩み苦しんでおり、組織に変革と成長をもたらす理論は、組織と部下を持つ立場にある方々から多くの共感を呼んでいる。